

第48回広島県民スポーツ大会ソフトテニス競技（スポーツ少年団の部）

競 技 上 の 注 意

- 1 競技実施規則は、（公財）日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックを適用する。
- 2 試合は全て7ゲームマッチで行なう。
- 3 開会式は行わない。監督会議終了後、直ちに予選リーグを行ないます。
- 4 大会使用球は男子：アカエム、女子：ケンコーボールとする。
- 5 1試合目の審判は指定の選手で行い、以降は敗者審判とする。
審判が出来ない選手は、各チームで責任を持って行なうこと。
正審を行う選手は、自分の筆記用具を使用すること。
- 6 勝ったペアが採点票を本部まで持ってくること。
- 7 ゲーム前の練習はなしとする。また、予備コートの使用も禁止する。
- 8 棄権でブロックが2チームとなった場合は同一対戦を2回行ない、1勝1敗となった時は
①得失ゲーム差の大きい組 ②得失ポイントの大きい組を勝者とする。
(試合はそのブロック順の1番目と3番目で行なう)
- 9 ベンチは、番号の小さい方が審判台から見て左側とする。
- 10 ベンチコーチは無しとし、スタンドからの指示も禁止する。
観戦する場合は、ベンチ側で行うこと。
- 11 コートに入る前と退出するときは備え付けのアルコールで手指消毒を行うこと。
- 12 マッチ前の呼び出しは行なわないので、進行に注意し、次のマッチの選手および審判は必ずコート付近で待機していること。
- 13 ゴミは各クラブで責任を持って持ち帰ること。
- 14 ヒートルールを適用する場合は放送を行う。